

「医療と介護の認知症対応支援システム」の全国展開を開始

～ 認知症疾患医療センター向け 地域連携トータルサポート ～

株式会社ウェルネス
代表取締役社長 柏原純一

医療情報サービスの株式会社ウェルネス（本社：東京都文京区、代表取締役社長：柏原純一、以下ウェルネス）は、認知症疾患医療センター向けに、地域における認知症医療の連携をサポートするWebベースの「医療と介護の認知症対応支援システム」を開発し、平成 25 年 4 月より東京都の南多摩二次保健医療圏（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）で運用を開始しております。

この度、南多摩二次保健医療圏での運用経験をもとに、さらにユーザビリティを高め、大幅に機能拡充を図り平成 25 年 10 月 1 日より全国の認知症疾患医療センター（平成 25 年 5 月 8 日現在全国 195 ヶ所）に向けて提供を開始いたします。

我が国は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進んでおり、65 歳以上の人口は、現在 3,000 万人を超えており、2025 年には 3,657 万人となり、2042 年の 3,878 万人でピークを迎え、その後も、75 歳以上の人口割合は増加し続けることが予想され、認知症の方々も、今後の高齢化に伴い、急速に増加していくことが見込まれています。認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活を継続するためには、医療、介護及び地域が有機的に連携したネットワークを形成し、効果的な支援を行うことが求められています。

このような環境の中、認知症に関する鑑別診断、身体合併症と周辺症状への対応、専門医療相談等を実施するとともに、地域の保健医療・介護関係者等との連携の推進、人材の育成等を行うことにより、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的に、認知症疾患医療センターが設置されました。

本システムでは、ウェルネスの保有する全国の医療機関情報、保険薬局情報、介護保険事業所情報等の約 50 万件の情報に加え、従来、把握するのが難しかった地域に限定した保健医療福祉機関の情報を網羅するため、認知症疾患医療センターを中心に、地域の第一線で認知症に携わっておられる関係機関の方々にアンケート調査を実施し、連携に必要な最新情報の登録を行います。

ウェルネスでは、地域ごとのアンケート調査の実施から運用まで、地域における情報連携ネットワークの構築をワンストップでサポートします。

本事業を通して、微力ながら地域医療連携、認知症医療連携の推進の為の一助となることができれば幸いです。

【 医療と介護の認知症対応支援システムの3つの特長 】**1. 専門性（情報の質と量）**

地域に根ざした連携の為の情報を新たに構築します。また、ウェルネスが保有する全国の保健医療福祉機関情報を網羅することにより、地域を跨いだキャッチメントエリアの機能分化と連携をサポートします。

2. 検索性（ダイレクト検索、ワンストップ検索）

認知症や連携に特化した検索キーワードからの一発検索で、素早く目的の情報を探し出します。また、インターネット上の情報を出来る限り網羅することにより、的確で迅速な情報検索をサポートします。

3. 継続性（進化し続けるシステム、生きているデータベース）

システムは常に利用者視点での向上をめざし、利用者ニーズを吸い上げ定期的に自動更新されます。また、掲載されている各施設情報はウェルネスの情報構築専門スタッフにより、毎月約 50 万件がチェック・更新され、緊急度の高いものは即日更新を行い、出来る限り正確な情報提供で、安心してご利用いただける情報プラットフォームとして、センター業務を継続的にサポートします。

会社概要

【社名】 株式会社ウェルネス
【本社】 東京都文京区根津1-1-19 根津宮本ビル4階
【代表者】 代表取締役社長 柏原 純一
【設立】 平成3年1月17日
【資本金】 9,800万円
【URL】 <http://www.wellness.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ
認知症支援システム担当：川上・小林
TEL：03-5685-7511 FAX：03-5685-7522
E-mail：sales@wellness.co.jp